

# 暮らしの中の放射線

## その発見から最新のがん治療まで

<プログラム>

### 「放射線の発見とそのインパクト」

レミ・バリオン (ストラスブール大学)

### 「放射線と物質の科学」

ジョンマック・ユング (ストラスブール大学)

### 「重粒子線がん治療の成果」

安田 伸宏 (放射線医学総合研究所)

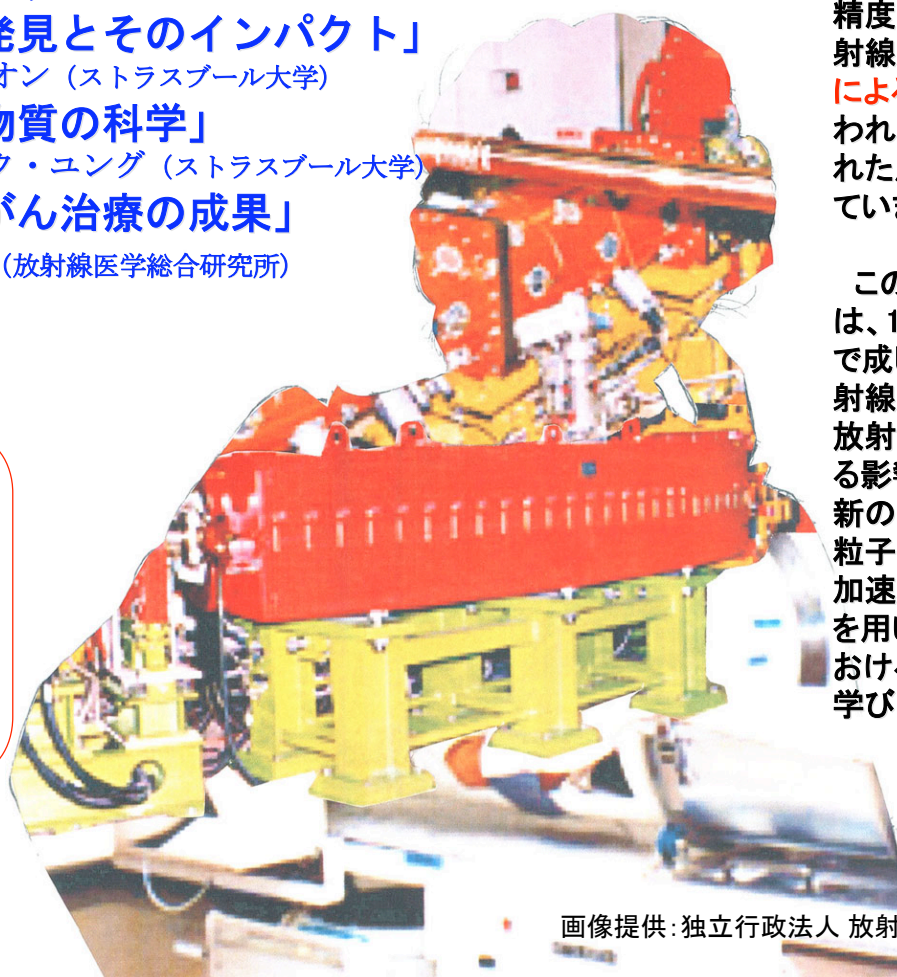
これまでになく高い精度で制御された放射線である**重粒子線**による**がん治療**が行われるようになり、優れた成果が達成されています。

この国際講演会では、19世紀末に欧州で成し遂げられた放射線発見の歴史と、放射線が物質に与える影響についての最新の科学、そして、重粒子線を発生させる加速器の科学とそれを用いたがん治療における最新の成果を学びましょう。

12/4

13:00-

神戸大学  
深江キャンパス



画像提供: 独立行政法人 放射線医学総合研究所

ストラスブール大学教授による講演はフランス語で行われます(同時通訳)。同大学にはフランシウムを発見したペレーが開設した研究所があります。彼女はキュリー夫人の最初の学生でした。**フランスではどんな授業が行われているのでしょうか。英語以外の外国語で科学を聴く、絶好の機会です。**また、フランスを、EUを知る第一歩にして下さい。学生、院生、一般の皆さんの参加を歓迎します。

日時: 2010年12月4日(土曜日) 13:00 - 17:00 / 受付開始 12:30

場所: 神戸大学深江キャンパス(総合学術交流棟1Fカンファレンスホール)

申込み方法: EUIJ関西事務局奥野(E-mail: [euij-k@org.kobe-u.ac.jp](mailto:euij-k@org.kobe-u.ac.jp))宛に、

お名前(フリガナ)、ご所属、ご連絡先(E-mail等)を添えてお申し込みください。

主催: EUIJ関西 (EU Institute in Japan, Kansai: <http://euij-kansai.jp/index>)

共催: 神戸大学大学院海事科学研究科 (<http://www.maritime.kobe-u.ac.jp>)